

林外務大臣発カザクバエフ外相宛メッセージ

日本とキルギスとの外交関係樹立30周年という節目に当たり、心からお祝い申し上げます。

両国関係は良好であり、本年の外交関係樹立30周年を契機とし、貴国及び貴国民との関係が更に発展することを期待しております。

これまでの30年間、首脳や外相の往来等を経ながら、両国は友好的なパートナーシップを礎として様々な分野で交流を深めてきました。特に、人的交流においては、日本で学んだ多くの方々がキルギスの幅広い分野で活躍され、母国の社会経済発展のために尽力されていることを喜ばしく思います。

本年、「中央アジア+日本」対話・外相会合を開催する予定です。閣下の御参加を得て、この会合を成功させ、本枠組みの下での協力を一層推進していくことを期待しております。

閣下の御健康と御活躍並びに貴国民の御多幸を祈念いたします。

令和4年1月26日

日本国外務大臣

林 芳正

キルギス共和国外務大臣

ルスラン・カザクバエフ 閣下